



人類に奉仕するロータリー

2016～2017 年度

第 26 卷 39 号

2017 年 5 月 11 日

● クラブテーマ ●
入会し みんな幸せ ロータリー

■■ 本日のプログラム ■■
■ ニュースレポーター 内田逸美君 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1231 例会 会長挨拶◆◆

先週のゴールデンウィークでは九州旅行に出かけました。富士山静岡空港から鹿児島空港に飛び、そこからレンタカーで宮崎県の高千穂に向かいました。天孫降臨神話で有名な、あの高千穂です。神話で食っている街です。高千穂神社から少し離れた場所にある民宿に宿泊しました。100%高千穂産の食材しか使わない、という女将さんのこだわり。自家栽培されている四季折々の山菜料理や、その他、川魚や地鶏もすべて地元のものを使用。健康面を考えた献立がみなさまに好評。季節毎に楽しめるメニューを、ご用意しております、という宣伝文句に引かれて選びました。その通り、地味ですが見事な料理を堪能できました。その夜は、夜神楽を神社で楽しみ、最後に温泉施設を利用して、一日を終えました。

翌日は指宿（いぶすき）温泉に向かいましたが、高千穂から延岡へ抜ける山道を通りながら、本当に山深く、山の頂きが霧に包まれた風景を見ながら、周辺に住む人々の生活を想像しました。と同時に民宿の食堂の壁に掛けられた、周辺を写した1枚の写真思い出していました。白川郷・五箇山を思わせる茅葺屋根が立ち並ぶ、昭和の初期を思わせる白黒写真です。まるで映画「七人の侍」に登場する農村のようでした。

映画は戦国時代ですから、村は農業を生業にしていました。写真が撮影された当時、民宿周辺も同じだったことでしょう。しかし今では農業だけでは生活できません。民宿がそうであるように、観光が主な産業となっているはずです。

そこで私が思い出した本があります。1976年発行の「地中海のほとり」です。朝日新聞記者であり、地中海地方の歴史に詳しい牟田口義郎さんが地中海沿岸を旅した旅行記です。その中に「観光立国」という章があり、こう書き出されています。

――チュニジアの大臣の中で、いま一番羽振りをきかせているのは観光大臣である。「観光立国」という言葉があるが、チュニジアほど熱中している国も珍しい。

――こうした観光立国政策の背後に私は「平和に賭ける」というブルギバ大統領のなみなみならぬ決意を読み取る。火遊びのにおいがしたら、景色と人情しか売りのない国に、だれも金を貸すはずがない。

チュニジアはその後、2010年から2011年にかけて起こったジャスミン革命（民主化運動）を経て、残念ながら、いまは混乱状態にあります。平和の終焉とともに観光立国も瓦解するのです。観光が産業になったのは、決して遠い昔のことではありません。

国民の所得が向上し、暮らしに余裕が生まれたことで可能になったのです。豊かさや平和という土壌の上でしか、観光は花を咲かすことはできないのです。

最終日に知覧の特攻平和会館に立ち寄ったこともあり、ゴールデンウィークも観光も、平和あってこそだと痛感した今年の連休でした。

5月のプログラム

1232回 12:30 05月18日(木)	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 地区管理委員会 (青少年奉仕及び危機管理)
1233回 12:30 05月25日(木)	ニューウェルサンピア沼津 ガバナー補佐期末訪問 G補佐

6月のプログラム

1234回 12:30 06月01日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブ協議会 (次年度活動計画) 次年度会長・幹事
1235回 12:30 06月08日(木)	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 大沼明穂沼津市長 理事会
1236回 12:30 06月15日(木)	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 出雲孝夫沼津警察署長

会 長	名古良輔	幹 事	土屋昌之
広報委員長	上野祥行	編 集 者	神尾栄一

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告（会員総数 28名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1231回	28 名	25名	-	89.29 %
1229回	27 名	24名	2 名	96.30 %

●欠席者（3名）

額川ゆう子、久松 但、井上武雄

●他クラブへの出席者

重光 純（5/1 沼津柿田川RC）

●スマイル報告 本日のスマイル（30,000 円）

1. 渡邊亀一：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 鈴木博行、3. 成田みちよ：入会記念日のお祝いありがとうございます。
4. 内田逸美：いつも、ありがとうございます。本日、イニシエーションスピーチをやらせていただきます。宜しくお願いします。
5. 名古屋良輔、6. 芹澤貞治、7. 本村文一、8. 植松 正、9. 渡邊勝也、10. 永井克彦：山田和典さん、入会おめでとうございます。
11. 名古屋良輔：内田逸美さん、イニシエーションスピーチをお願いします。
12. 土屋昌之、13. 鈴木良則、14. 宮島賢次、15. 芹澤和子、16. 杉山真一、17. 田村治義、18. 成田みちよ、19. 下原満知子、20. 鈴木和憲、21. 上野祥行：山田和典さん、入会おめでとうございます。内田逸美さん、イニシエーションスピーチ宜しくお願い致します。
22. 成田みちよ、23. 鶴田龍聖：所用につき、早退させていただきます。

「新会員推薦者のクラブ独自表彰を行う」について、推薦者への表彰・記念品の贈呈を、6月29日（木）のさよなら例会時に実施する。

推薦者 宮島賢次君・芹澤貞治君・鶴田龍聖君・植松 正君 の4名に対し実施⇒承認

④5月20日（土）に行われる「入会5年未満会員研修会」をメイクアップ扱いとする件

・メイクアップ扱いの行事の基本は例会に準ずる公式行事。今回は、入会5年未満会員に限定せず、全メンバーを対象とする。⇒承認

⑤第48回関東甲信越静社会教育研修大会広告協賛依頼の件

・今年度、沼津で開催されるということで、1/2サイズの広告を掲載する。⇒承認

⑥6月3日（土）新旧会長幹事会の件

・新会長・新幹事 会費5,000円/人 旧会長・幹事なし。新幹事 山本は欠席。名古屋旧会長欠席。依って1名分5,000円をクラブより支給。⇒承認

⑦米山奨学生 の件

・12,000円/人とする⇒承認

⑧千本浜海岸清掃 の件

・加藤学園インターアクトクラブの生徒26名参加予定、交通費としてクラブより支給する。⇒承認

イニシエーションスピーチ



内田 逸美君

皆様、いつもありがとうございます。私は、本年3月9日に鶴田龍聖様のご推薦により入会させて頂きました。内田逸美でございます。

私は1959年8月19日に生まれました。私と同じ日に生まれた著名人に、デザイナーのココシャネル様がいます。でも私は、シャネラーではありませんが…。私の生家は、沼津市東間門で1928年創業の建設会社で昭和3年の創業当時は、砂利砂販売、土木請負業を私より4代前のご先祖が営んでおりまして、屋号を松崎組と申します。ちなみに松崎とは屋号でありまして、地名でも姓字でもありません。昭和の戦前戦中は、砂利砂販売業を中心に商いをしておりまして、軍のお仕事にもかかわっていたようです。戦後は土木業を中心に総業建設業を営んでおりました。私はこの家の1人っ子で一人娘だったので、両親が建設業をさせるには、少し無理ではないかと心配し、当時ホテルブームもあり、昭和52年9月に三島市一番町に三島ステーションホテルというホテルを開業します。建設業とホ

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①沼津柿田川RC

5月15日（月）→18日（木）サイン受付有り

2. 報告・連絡事項

- ①本日は、理事会があります。理事の方はよろしくお願ひします。
- ②5月のロータリーレートは、1ドル=110円です。
- ③本日は、加藤学園IACの例会が開催されます。

理事会報告

1. 報告事項

H29/6/17～6/18に行われる「青少年交換学友会全体総会」「青少年奉仕ミーティング」は、加藤学園IACが「ほたるサミット」に出席のため、欠席となります。よって当クラブも欠席といたします。

2. 協議事項

- ①6月度のプログラムの件 クラブ管理運営委員長 宮島賢次君⇒承認
- ②さよなら例会の件 クラブ管理運営委員長 宮島賢次君⇒承認
日時 6月29日（木）18:50～
会場 ニューウェルサンピア沼津
- ③新会員推薦者のクラブ独自表彰の件 会員増強維持委員長 田村治義君
・会員増強維持委員会の活動計画の1つとなっている

テル業、ホテル部門を営むようになります。私が大学生の時です。その後すぐに父が他界しまして、会社の経営は親族が関わる事になり、私は会社の株主ぐらいで、かやの外で気ままに専業主婦をしていました。

それから十年くらいが経ち、平成3年に、経営にたずさわっていた親族が他界し、松崎組の屋号と暖簾は、再び1人娘である私のところへ戻ってきてしまいました。私が継承した年は、不思議な事に父の13回忌に母の三回忌の年であり何か宿命を感じました。三島ステーションホテルの残務処理をしまして、私は平成4年より株式会社松崎組というこの少し古典的な屋号を漢字からカタカナに変え株式会社マツザキというカタカナ屋号にいたしました。四代目のマツザキは、先代までの建設業やホテル業のノウハウを生かしまして、建物の総合管理業ビルメンテナンス、ファシリティサービス、静岡県と東京都内で営んでおります。月の半分くらい、三島、東京間を新幹線通っております。静かに専業主婦をしていた頃が、楽で良かったですが、先代達の歴史が商いの中に多くあるので、そのおかげで仕事をしておりまして助けていただく事が多くあります。

私がマツザキの四代目です。今年創業89年になります。この家に生まれたことが良かったことでもあり、悪かったことでもあるのですが、やはりご先祖ご先代様には、感謝の一言であります。このマツザキという暖簾が先々の代まで継承出来ればと願い日々精進しております。これが私の業の話です。

これからは、少し私自身と家族についてお話しさせていただきます。私の家族は主人と息子と猫1人でございます。主人は花鳥風月を愛する風流人で、観世流の能楽を習っております。息子は東京都内の病院で歯科医師をしておりまして、現在歯周病認定医を取得する為、奮闘しているようです。猫は10才でミロと申しまして、当家では天下様で猫將軍のように偉そうにしております。彼はこの家の中で、誰が1番優しく自分のわがまを聞いてくれるかを、見極めており常に私ではなく主人のそばにいます。息子が東京なので、家の中は私

と主人だけなので妙に賢い猫です。

さて、いよいよ私、内田逸美です。私は気ままで、気まぐれでその為、家族友人に迷惑をかけているのでは時々心配と反省をしております。趣味は観劇で、ミュージカルに宝塚、歌舞伎に狂言舞台劇は大好きです。これは子どもの頃よりの趣味です。舞台は毎日が本番で役者さん、スタッフさんが作品を創り上げていくので、魅力的な素敵な世界になり、感動があるのだと思います。今回ロータリークラブというご縁をいただき、この舞台劇のように、皆様と同じ目的の中で、皆様と何か創り上げていく事が出来ましたらと、期待と不安の気持ちでございます。いずれにしましても新参加者でございます。どうぞ宜しくお願いいたします。

新 会 員 紹 介



氏名	山田 和典 君
職業分類	自動車部品製造業
事業所名	山田車体工業 株式会社
事業所地位	代表取締役社長
業所所在地	〒410-0874 沼津市松長字改正600番地
事業所番号	055-966-0815
事業所FAX	055-966-7474
推薦者	植松 正

-----4月分出席一覧 -----

颯川 (3, 2)	久松 (3, 2)	井上 (3)	神尾 (⑤)	宮口 (4)	宮島 (⑤) +3	本村 (4, 1)
永井 (2)	名古 (⑤)+3	成田 (3)	芹澤和 (⑤)+1	芹澤貞 (4, 免除)+1	重光 (2, 3)	下原 (4)
杉山 (⑤) +2	鈴木博 (4, 1)	鈴木和 (4, 1)+1	鈴木良 (4)	田村 (⑤)	土屋 (⑤)	鶴田 (4, 1)
内田 (2, 3)	植松 (⑤)	上野 (4, 1)	渡邊勝 (3)	渡邊亀 (4, 免除)	山本 (⑤) +1	
			例会出席%	79 . 70 %	地区報告%	90 . 98 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



沼津西ロータリークラブ週報



人類に奉仕するロータリー

2016～2017 年度

第 26 巻 40 号

2017 年 5 月 18 日

● クラブテーマ ●
入会し みんな幸せ ロータリー

■■ 本日のプログラム ■■
■ 地区管理委員会（青少年奉仕及び危機管理） ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1232 例会 会長挨拶◆◆

14日の日曜日に15回目となる千本浜清掃作業を、加藤学園インターアクトクラブの皆さんと行いました。50名ほどが集まり1時間程の間に、ビニール袋にして80袋以上のゴミが集まりました。参加した一人ひとりが、自分だけはゴミを出さないのだと決意してくれれば、いつの日か海岸からゴミが消える日が、やってくるかもしれません。

さて先週は内田逸美さんによる、イニシエーション・スピーチが行われました。3月9日に入会されたばかりで、30分の卓話は荷が重いかと心配しましたが、杞憂でした。あまりの立派さに大変驚きました。まず、とても堂々としていました。滑舌もよく、ゆったりとして、とても分かり易い話しぶりでした。聴衆の立場から言えば、最も分かりやすい話し方をされるのが、実は天皇陛下なのです。天皇陛下のお言葉がわかりにくい、という日本人は少ないはず。それは推敲に推敲を重ねた原稿を用意し、ゆったりと分かりやすく話される結果です。しかし私達が天皇陛下の話し方を真似ると、ただただ滑稽なだけになってしまいます。内田逸美さんの卓話は、その微妙な境界を巧みに歩みきった、という点で特質に値するものでした。

2月18日に行われた第一回実践卓話入門では、準備の仕方、時間の割り振り、そして分かり易い話し方について学びました。20日に行われる第二回勉強会では、基本中の基本、分かり易い原稿の書き方をみんなで学ぶ予定です。原稿を書くのは大変です。まず実際に文字を書く、ということが苦手な方がいます。ワープロ、そしてパソコンの出現、さらには音声入力技術の進歩で、これは克服できます。次に文章を作り上げることが苦手な方がいます。そんな

時、こう助言する人がいます。話すように書けば良い。しかし、これは眉唾ものです。

むしろ、「話すように書くな」が正解です。作家の井上ひさしさんも「自家製文章読本」の中で指摘されていますが、話し言葉の実に70%が無駄な受け答えで占められているのです。例えば「えーっと」とか「あー」などと言って間を取るのもそうですし、語尾に「いい・じゃん」や「だよ・ね」などを付けるのも話し言葉の特徴です。また会話というものは相手の反応によって論旨をクルクルと変えることが多く、状況に応じてあっちこっちへ飛ぶのが会話の特徴なので、一貫性はそこまで重要視されません。

しかし文章はそうはいきません。むしろ「話すようには書くな」と覚悟を決めて、両者は全く違うものだ、というところから始める方が、ずっと近道のようなのです。それでは、どうしたら分かり易い文章を書くことができるのか。それは、20日にお話します。

5月のプログラム

1233回 12:30 5月25日(木)	ガバナー補佐期末訪問 補佐	ガバナー
-------------------------	------------------	------

6月のプログラム

1234回 12:30 6月01日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブ協議会 (次年度活動計画) 次年度会長・幹事	
1235回 12:30 6月08日(木)	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 大沼明穂沼津市長 理事会	
1236回 12:30 6月15日(木)	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 出雲孝夫沼津警察署長	
1237回 12:30 6月22日(木)	ニューウェルサンピア沼津 1年を振り返って 名古屋会長・土屋幹事	
1238回 18:30 6月29日(木)	ニューウェルサンピア沼津 さよなら例会 クラブ管理運営委員会	

会 長	名古屋良輔	幹 事	土屋昌之
広報委員長	上野祥行	編 集 者	神尾栄一

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告（会員総数 28名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1232 回	28 名	22 名	-	78.57 %
1230 回	27 名	22 名	2名	88.89 %

●欠席者（6 名）

井上武雄、神尾栄一、重光 純、下原満知子、
鶴田龍聖、内田逸美

●他クラブへの出席者

名古屋良輔 (5/11 加藤学園IAC)

重光 純 (5/15 沼津柿田川RC) 瀬川ゆう子、久松
但、神尾栄一、宮島賢次、本村文一、名古屋良輔、芹澤
和子、芹澤貞治、重光 純、下原満知子、杉山真一、
鈴木博行、鈴木和憲、田村治義、土屋昌之、植松 正、
上野祥行、渡邊勝也、山田和典 (5/14 千本浜清掃)

●スマイル報告 本日のスマイル（6,500 円）

1. 渡邊芳一様(清水中央RC)：本日は、危機管理研修に、
お招きいただき、ありがとうございます。2. 名古屋良輔、
3. 土屋昌之、4. 宮島賢次、5. 鈴木良則：地区青少年奉
仕委員長、渡邊様、卓話よろしくお願い致します。
6. C, Eテーブル：C, Eテーブルのテーブル会の残金です。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①富士宮西RC

5月19日(金)ミツバツツジ・メンテナンス例会
於：朝霧アリーナ MUはフォレストヒルズにて

②富士宮RC

5月22日(月) 休会

2. 報告・連絡事項

①6月1日(木)のクラブ協議会の原稿を、本日中に事務局
にご提出ください。

クラブ危機管理研修



地区青少年奉仕委員会

委員長 渡邊芳一様 (清水中央RC)

皆さんは「地区認定」という言葉を聞いた事が有る
でしょうか？

実は、RI（国際ロータリー）の地区認定が無いと現
在は青少年交換を行うことができません。

RIの「青少年交換認定更新書式」では、ロータリー
章典に定められた下記の要件にプログラムが遵守して
いることを、地区が毎年同意する必要があります。

①各地区に危機管理委員会があること。（危機管理規
定が規定されていること）

②虐待とハラスメント（嫌がらせ）の防止に関する方
針があること

③性的虐待及びハラスメントの申し立てと報告に関す
る指針があること

④青少年ボランティア誓約書(無犯罪者証明の代わり)
と損害賠償保険に加入すること（現在は全国34地区が
一体で、法人RIJYECとして賠償保険に加入）

さて、これほどまでに厳しい条件をRIは、なぜ地区
ロータリーに要求してくるのでしょうか？また、2016
年には「青少年保護ガイド」が発表され、青少年奉仕
プログラム全体に、この認定の要求の枠が広がってお
ります。

危機管理上は、ロータリーの奉仕活動に参加する青
少年が、被害者になることもあれば、加害者になるこ
ともあります。また大震災などの自然災害やテロなど
の事故に巻き込まれる可能性もあります。ロータリー
(RIも含む)が損害賠償の対象となり、訴えられる事
例も現実にはあります。RIが要求する危機管理の底辺
にあるのは、「新世代（青少年）奉仕に参加する学生
を守る」「ボランティア（ロータリークラブを含む）
を結果として守る」ことにあります。

クラブ青少年奉仕活動におきましては、想定される危
機にしっかりと準備して、万が一事故が起こった場合
でも迅速に対応できるようにしておく必要があります。

青少年から被害の申告等があった場合には、ロータ
リーの「ゼロ容認方針」にしたがって、直ちに「地区
危機管理委員会へ報告」頂き、72時間以内に、RIへ届
け出る義務があります。

青少年奉仕プログラムは、未来を担う子供たちを応
援して、私たちの将来を支える本当に素晴らしい活動
であると考えます。世界中に友情と信頼でつながるロ
ータリーだから出来るプログラムであるといえます。

今後とも、地区青少年奉仕委員会、地区危機管理委
員会をご利用いただき、安全で成果ある青少年奉仕活
動に取り組んでいただければ幸いです。



名古屋良輔会長と渡邊芳一様



沼津西ロータリークラブ週報



人類に奉仕するロータリー

2016～2017 年度

第 26 巻 41 号

2017 年 5 月 25 日

● クラブテーマ ●
入会し みんな幸せ ロータリー

■■ 本日のプログラム ■■

■ ガバナー補佐期末訪問 前島ガバナー補佐 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津

例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)

●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)

E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1233 例会 会長挨拶◆◆

ロータリークラブとはなんだろう、と私なりに考え続けた一年でした。今年度、私の掲げたテーマは、「入会し みんな幸せ ロータリー」です。社会に奉仕することにより、ロータリークラブが他者に幸せをもたらすことはもちろんですが、入会することで会員自身が幸せを獲得しなければ意味がありません。それでは人にとって幸せとは何でしょうか。自分はここにいても良いのだ、と心から感じられる所属感の獲得こそ、人生の目的ではないか、と私は思うのです。人生は所属感を求めての旅なのです。その所属感を心から感じられることこそ幸せ、そのものです。

では所属感とは、どうしたら得られるのか。ロータリークラブの基本は、一業種一人の会員構成です。そこには年齢・性別・社会的立場・入会時期の違いなど、様々な違いがあります。人は誰しも違っています。大切なのは、その「違い」を、善悪や優劣と絡（から）めないことです。われわれは「同じではないけれど対等」なのです。ロータリークラブには、対等な横の人間関係のみが存在します。そこでは他者は敵ではなく仲間です。アドラー心理学が説くように、その人が困難に陥ったとき、いつでも援助しようと思える他者こそが、あなたにとって仲間と呼ぶべき存在です。周囲の他者を100%仲間であると感ずることができれば、ありのままの自分を素直に受け入れることができ、その仲間を100%信頼し、そして仲間に貢献することができるのです。

そして、もし仲間が困っていたら、「この仲間のために自分は何ができるだろうか」と考えることは、ロータリークラブでは自然のことです。それは対人関係における最終目標、アドラーのいう「共同体感覚」に近づくことなのです。共同体感覚とは、簡単に言えば、人とつながっている感覚、相手のために何ができるか、という感覚です。

ロータリークラブでは、そもそも対等な横の人間関係があり、選ばれた会員として、ありのままの自分を受け入れた上で、他の会員を仲間として信頼し、仲間のために自分は何ができるのか、と自然に考え貢献できる。つまりアドラー心理学の説く、幸せへのホップ・ステップ・ジャンプが自然に行えるのです。

それこそが、「入会し みんな幸せ ロータリー」の意味するところです。ロータリー運動の実体を表す言葉、「入りて学び、出でて奉仕せよ」における、例会場で学ぶことの中で、この点こそが一番大切ではないか、と私は思っています。

6月のプログラム

1234回 12:30 6月01日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブ協議会 (次年度活動計画) 次年度会長・幹事
1235回 12:30 6月08日(木)	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 大沼明徳沼津市長 理事会
1236回 12:30 6月15日(木)	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 出雲孝夫沼津警察署長
1237回 12:30 6月22日(木)	ニューウェルサンピア沼津 1年を振り返って 名古屋会長・土屋幹事
1238回 18:30 6月29日(木)	ニューウェルサンピア沼津 さよなら例会 クラブ管理運営委員会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 28名)

例 会	会員数	出席数	MU	出席率
1233 回	28 名	26 名	-	92.86 %
1231 回	28 名	25 名	2名	96.43 %

●ゲスト

1. 前島正容様：静岡第三分区ガバナー補佐 (富士宮RC)
2. 穂坂勝彦様：静岡第三分区ガバナー補佐事務局 (富士宮RC)

●ビジター

1. 石川秀雄君：沼津RC

●欠席者 (2 名)

井上武雄、重光 純

●他クラブへの出席者

名古屋良輔、宮島賢次、土屋昌之、内田逸美、鶴田龍聖、鈴木博行、永井克彦、久松 但、上野祥行、成田みちよ、鈴木和憲 (5/20 卓話講習会)

●スマイル報告 本日のスマイル (19,080 円)

1. 石川秀雄様 (沼津RC)：おじゃまします。井上さんには、お世話になっております。
2. 鈴木和憲：誕生日のお祝いありがとうございます。
3. 名古屋良輔：前島ガバナー補佐、1年間ありがとうございました。
4. 土屋昌之：本日は、前島ガバナー補佐、穂坂様、よろしく願いいたします。
5. 宮島賢次：前島ガバナー補佐、今日はよろしくお願い致します。
6. 芹澤貞治：前島ガバナー補佐、本日は、ありがとうございます。三人目の孫が誕生しました。スリーアウト (全て男) でした。

会 長	名古屋良輔	幹 事	土屋昌之
広報委員長	上野祥行	編 集 者	神尾栄一

7. 鈴木良則：前島ガバナー補佐、卓話を宜しくお願ひします。8. 神尾栄一：前回の例会、欠席してすみませんでした。9. 成田みちよ、10. 額川ゆう子、11. 山田和典：所用につき、早退させていただきます。12. 卓話講習会：5月20日に行われました講習会残金です。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①沼津柿田川RC

5月29日(月)→28日(日)(サイン受付有り)

②富士RC

5月31日(水) 特別休会

MUは、ホテルグランド富士フロントにて12:30～13:30

2. 報告・連絡事項

①6月29日のさよなら例会の出欠席をご記入ください。

前島正容ガバナー補佐期末訪問



前島正容ガバナー補佐

皆様こんにちは。ガバナー補佐として富士宮ロータリークラブから出向しております前島正容と、随行者の富士宮ロータリークラブ穂坂勝彦です。本日は、本年度の活動の検証、貴クラブの進捗状況、ガバナー補佐としての所感、結びに随行者の穂坂会員から「体験」を述べます。

本年度は国際ロータリーの「規定審議会」に大きな改定があり、その受け皿として計5回のクラブ訪問を実施しました。会員資格や例会回数の緩和、入会金・会費の見直し等に対し「クラブの裁量」「寛容な運営」を重視。今後開かれたロータリー第一歩となります。生子ガバナーの目標は【ロータリー戦略計画】でした。1. 会員増強 2. マイロータリーの活用 3. ロータリー財団の寄付 4. ロータリー米山記念奨学会の支援 5. ロータリー公共イメージの向上 6. 地区事業への支援と理解 7. RI会長賞へ挑戦 8. 地区大会の参加 9. ポリオ撲滅 10. アトランタ国際大会参加

そのうちで静岡第3分区の重点目標は以下の3項目です

①「会員増強」とITを活用した「ロータリーの公共イメージの向上」

②「財団を学び、活用する」ことと、ロータリーカード普及100%達成

③「IM」

1. 会員増強とIT：増強は組織を継承する為の原点です。「地域をよくし、困っている人に手を差し伸べる」こうした活動を共にする会員の加入と維持を目指すことでした。困っている人に手をさしのべる気持ちは誰しもが持っています。その原動力は一人より二人、さらに十人、百人と大きな力がまとると、その効果も大きくなります。一日24時間、一年365日世界中で良いことをしているロータリーは、入会することで始まり、自ら行動することで充実した達成感が生まれます。会員増強のためのツールのひとつがITです。本年度は各クラブからIT推進者を選抜していただき、ITセミナ

ーを開催し、IMのクラブ活動発表につながりました。大きな変貌を遂げている世界、その原点は「IT：Information Technology・情報技術」です。ロータリーは世界に開かれています。ロータリークラブの行動を広くアピールすることは、仲間づくりに大いに貢献します。そのためにクラブの事業を広く広報することが求められております。その成果のひとつがIMでのクラブ紹介でした。短い時間での表現は創意工夫が必要でしたが、同時に他クラブの事業が新しい刺激ともなり「ロータリーの公共イメージの向上」と、「マイロータリーでの情報収集」について実践してください。次代の変化を吸収し、新しい知恵でクラブ活性化させましょう。

2. ロータリー財団を学び活用し支援する：ロータリークラブ111年の崇高な奉仕を世界は待っています。その原動力は一人ひとりの寄付行為の上に立っています。ロータリーは、今、世界にコミットメント(公約)できる、かけがえのない貴重な団体に育った証です。財団を理解し財団を活用しましょう。またロータリーカードを持ち、積極的に使っていただくことは自動的に財団への貢献になります。富士宮RCはロータリーカードを啓蒙して順調に加入する会員が増え、ゾーン2(関東・東海・中京・関西)で、ベストクラブに輝きました。尚、静岡第3分区は3年間で100%取得をめざしますので、ご協力お願い申し上げます。

3. IMの開催：本年2月26日に開催され、テーマは富士宮RCが永年培ってきた「青少年育成」とロータリー公共イメージを実践的に駆使する「各クラブ事業報告」でした。◆第一部は今が旬！「高校生」でした。

・富士宮高校会議所の活動報告、滋賀県立八幡商業高校(夫婦クラブ・近江八幡RC)「三方よしプロジェクト」報告、静岡県立富岳館高校の研究開発から「未来の可能性」を語っていただきました。・県東部地区に発足したプロサッカーチーム「アスルクラロ沼津」との共同事業。アスルクラロ沼津と台北東海RCの協力で、エコ・サッカーボール事業という国際交流事業を展開し、日本と台湾の子供たちの絆が深めることができました。◆第二部は、ロータリー公共イメージの向上を目指して、第3分区9クラブの事業紹介について各クラブのIT推進者がPPTを工夫しての報告は見事でした。その後の懇親会では静岡第3分区の交流が一層深まりました。皆様、多くのご参加、ありがとうございました。

【沼津西ロータリークラブの活動】について述べます。

1. 「入会し みんな幸せ ロータリー」のテーマは大変共感する素晴らしいテーマです。

2. 純増1名でしたが女性会員の活躍と同時に今後も努力をお願いいたします。

3. ・インターアクトと千本浜海岸の清掃奉仕事業

・ベトナム枯れ葉剤被害者の救済事業

・沼津西RC杯少年サッカー大会事業

各事業とも長期に渡る継続は難しい点もありますが、さまざまな創意工夫してマンネリ化させないところが秘訣と感じました。

【新たな組織について】

2620地区は私が入会時、約4500名のロータリアン数でしたが、現在3,000名前後になっています。縮小した場合の組織の維持は難しく、活力の低下などの困難を招いています。そこで、次々年度より分区の「名称」を「グループ」にし、11分区から8グループに編成が検討されております。さまざまなご意見から当静岡第3分区は、静岡第2グループとなり、現在の9ロータリークラブに御殿場RC、長泉RC、裾野RCを加え12ロータリークラブ体制になると思います。時代の変化に対応しましょう。

【自分流のロータリーライフを・・・】

人にそれぞれの個性があるように、様々なロータリースタイルがあります。是非、自分流に馴染んだロータリーを楽しんでください。以上、本年度の事業を振り返ってみましたが、一年、大変お世話になりました。今後とも当2620地区第3分区へのご指導とご協力をお願い申し上げます。